

グループ社員紹介

アイロムグループでは、若手からベテランまで、様々な職種の社員が活躍しています。個性豊かな社員たちの仕事に対する思い、一日の過ごし方を紹介します。



ベクターを応用した最先端の研究開発 大学などの研究機関と関われるのも魅力

先端医療事業を手掛けるIDファーマで、ベクターを応用した研究開発や製造に関わる業務を行っています。私は生命科学の博士号を有しており、業務を通じてその知識や経験を存分に発揮することができるため、大きな充実感を得ることができています。さらに、大学などの研究機関と連携することも多く、常に最先端の技術や知識を身につけることができることも、この仕事の大きな魅力です。将来は難病治療に関わるメカニズムを解明し、治療・応用に導きたいと考えています。

Time Schedule

- 09:00 → 出社
→ メールチェック、製造チームリーダーからの1日の製造スケジュールの確認
- 09:30 → ベクター製造の感染作業
- 12:00 → 昼食
- 13:00 → 研究チームのデータまとめと分析
- 14:00 → タンパク質の発現準備
- 15:00 → 大腸菌の状態確認
- 16:00 → 細胞を継代する
- 17:00 → 発現したタンパク質の回収
- 18:00 → 退社

COLUMN ▶ ベクター

ベクターとは、様々な遺伝子を特定の細胞・組織に運搬し、効果的に標的細胞内で発現させる能力を持つ物質のことで、再生医療の成功に重要な役割を果たす技術の一つです。IDファーマ独自の基盤技術であるセンダイウイルスベクターは、安全性と遺伝子導入効率に優れ、世界各国でこのベクターを使った研究開発が進んでいます。iPS細胞作製技術や遺伝子治療製剤にも応用されており、ベクターの世界標準になることが期待されています。



海外グループ会社と連携し医薬品開発を支援 加速するグループのグローバル展開の架け橋に

オーストラリアにあるグループ会社のCMAXと連携し、迅速にグローバル開発を進めたい日本のバイオベンチャー・製薬企業などの医薬品開発支援を行っています。開発の早期段階からの支援になるため、最先端の医療技術に触れることができるのが魅力です。私はスコットランド出身なのですが、自身の経験からも、文化の違いを擦り合わせる事がグローバルに業務を行うためには必要だと思っています。オーストラリアを中心に加速しているグループのグローバルな展開の架け橋になることが目標です。

Time Schedule

- 09:00 → 出社
→ メールチェック
- 10:00 → クライアントのプロトコル等の書類を確認
- 12:00 → 昼食
- 13:00 → クライアント先に出向き会議
- 15:00 → オーストラリアに電話実施中のフェーズI試験に関する対応
- 16:00 → 安全性検討会への参加
- 18:00 → 退社

COLUMN ▶ フェーズI(第I相)試験

医薬候補品を初めてヒトに投与する試験で、健康な成人の方に協力いただき、安全性を中心に調べます。フェーズ試験は、開発の基礎として、今後の試験の方針を定めるための重要な役割を果たします。その後、少数の患者様を対象として有効性と副作用等を確認するフェーズII試験、多数の患者様を対象として実際の治療に近い形で効果と安全性を確認するフェーズIII試験を実施します。



仕事と育児を両立できる充実した環境 薬剤師として医師と患者様の橋渡し役に

CRCとして、がん専門病院などでオンコロジー試験を担当しています。患者様から治験薬と他のお薬との飲み合わせを相談された際など、薬剤師の資格を持つ強みを発揮できる場面も多く、非常にやりがいを感じています。現在、育児中なのですが、早出と残業などをうまく組み合わせて業務時間を調整できるため、育児と仕事をしっかりと両立させることができている。子供が急に体調を崩すこともありますが、理解のある同僚たちに助けられています。

Time Schedule

- 09:00 → 出社
→ メールチェック
- 09:30 → 患者様への対応業務
- 12:00 → 昼食
- 13:00 → 午前到来院した患者様の書類整理、EDC入力
- 14:00 → 新規試験ヒアリング(依頼者との事前確認面会)
- 16:00 → 翌日来院する予定の患者様の対応準備、メール対応
- 18:00 → 退社

COLUMN ▶ EDC(Electronic Data Capture)

EDCとは、臨床検査値等の試験データを初期段階から電子的に収集し、管理することです。担当医師やCRCが、臨床データを直接パソコン等の端末に入力し、製薬企業やCROは、それらのデータをリアルタイムで常時監視・チェックすることができます。従前の書類でのデータ保管に比べ、進捗管理が容易にできるだけでなく、迅速なデータ分析が可能のため、試験のスピードと品質向上に役立っています。



中国で学んだ医学の知識を存分に発揮 難病治療のメカニズム解明に貢献

中国出身の私は地元の大学の医学部を卒業後、医療の発展に貢献したく入社しました。新薬に命を吹き込み、世の中に送り出すことができるCRCに非常に魅力を感じており、中国で身につけた医学の知識も、医師とのコミュニケーションなどで存分に活かしていると感じています。また、大学や製薬会社との連携も多いため、新しい専門的な発見に接触できる場所という点も、とても気に入っています。いまは難病治療に関わるメカニズムを解明し、治療・応用に導くことを目標に、日々充実した生活を過ごしています。

Time Schedule

- 09:00 → 出社
- 09:30 → 被験者様への同意説明(インフォームド・コンセント)
- 10:30 → スクリーニング検査開始
- 12:00 → 昼食
- 13:00 → データ入力、書類整理
- 15:00 → 次回の治験リスト準備(書類や手順、検査キットの準備)
- 16:00 → 先生との打合せ、検査課や薬剤部でのミーティング
- 17:00 → 社内会議
- 18:00 → 退社

COLUMN ▶ インフォームド・コンセント

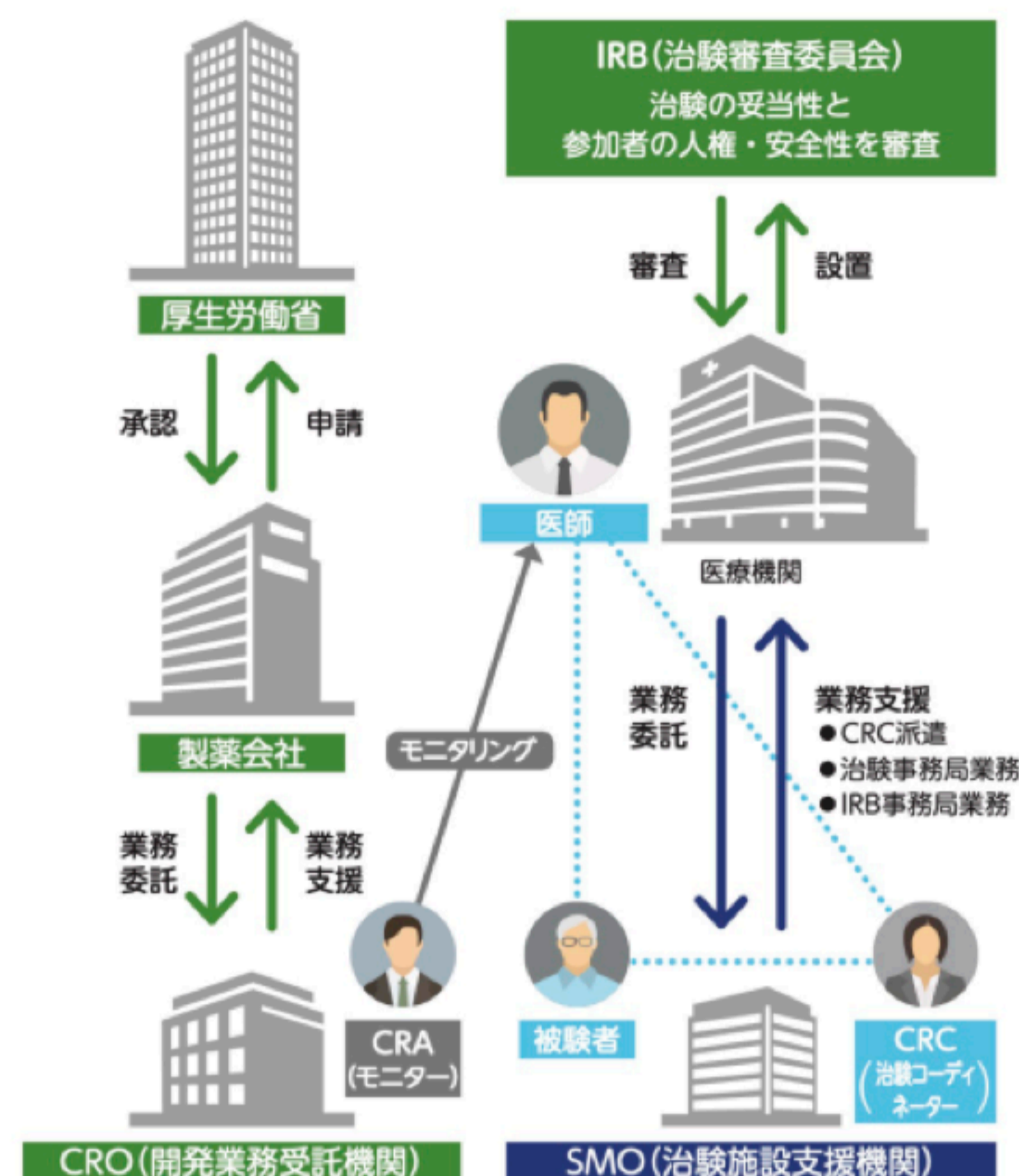
被験者様が治験に関して理解した上で、自由意思に基づいて治験へ参加することに同意し、書面によってその同意を確認すること、をいいます。治験は、このインフォームド・コンセントを経て初めて実施されます。参加する治験について理解いただくため、あらゆる角度から説明を行い、また被験者様からの質問に十分に答えなければなりません。被験者様に寄り添い、この同意に係る説明をサポートするのもCRCの大きな役割の一つです。

よくある質問 Q&A

「治験コーディネーターってどんな仕事?」「教育研修制度は?」「この仕事に向いてる人って?」——。当社のことをもっと知っていただくために、毎年、多くの方から寄せられる質問にお答えします。

Q SMOとCROの違いについて教えてください。

A 新薬を開発するには、10年以上もの長い期間と、数百億円もの費用が必要になるといわれており、臨床試験(治験)では、新薬の候補となる物質を実際に患者様に投与して、その効果や副作用の有無などを確認します。治験には大きく分けて3つの段階があり、段階を追うごとに大規模なものになっていきます。治験によってその有効性や安全性が確認されると、厚生労働省・医薬品医療機器総合機構の審査・承認を経て、新薬として発売されることになります。この治験業務を、製薬会社の側でサポートするのがCRO、医療機関の側でサポートするのがSMOです。治験コーディネーター(CRC)はSMOに所属し、治験を行う医師の指示のもと、医学的判断を伴わない業務や、治験に関わる事務的業務、チーム内の調整といった、治験業務全般のサポートを行います。治験について説明したり、診察に同席するなど、患者様と接する機会も非常に多い仕事です。



Q CRC/SMAに関する教育研修制度はどのようになっていますか?

A 当社では社員教育の一環として社内認定制度を設けています。CRC/SMA(治験事務局担当者)社内認定制度は、業務の実績および研修の履修状況に加え、知識・経験そして指導力を一定の基準で評価することを目的としています。



Q どのような人材が求められていますか?

A 積極的に継続して学ぶ意欲をお持ちの方、また、病に苦しむ患者様の役に立ちたいという思いを持っている方を歓迎します。医療は常に進歩し、日々新しい医薬品や医療技術の開発が進められています。高い専門性を求められる医療業界においては、常に情報を収集し、自己研鑽する姿勢が求められます。アイロムグループでは、ゼロから育てる教育体制でCRCやSMAなどのプロフェッショナルを育成しています。また専門知識の向上を図る継続的な研修を実施しているため、様々なバックグラウンドの方が活躍しています。医療の発展に貢献したい、患者様の力になりたい、という強い信念をお持ちの方であれば、存分に力を発揮していただけると考えています。



Q 業務を通じて社会に貢献することはできますか?

A 新薬の開発に必要なプロセスである治験は、有益な治療法がなく苦しむ患者様にとって、新しい治療法に出会える貴重な機会であり、新薬の上市が実現することは同じ病気でも苦しむ患者様の救いとなります。医療業界においては、近年、がんや未だ効果的な治療法のない難治性疾患などに対する開発が進められており、その中でも再生医療の実現に世の中の期待が高まっています。アイロムグループは、再生医療分野に積極的に取り組むことはもちろん、医薬品を患者様にお届けするためのあらゆるプロセスに寄与しており、社員一人一人が医療の変化に迅速・柔軟に対応することで、患者様の生活の質の向上や医療の発展を通じたより良い社会環境づくりに貢献しています。

Q 社内でのキャリアチェンジの機会がありますか?

A アイロムグループでは、社員に多様な機会を提供し、新たなキャリアへの挑戦をサポートしています。アイロムグループは、それぞれの分野で高い専門性をもったプロフェッショナル集団です。一方で、多くの分野で見識を広げることが、より豊かな発想力や柔軟性を持つ人材の育成につながることも、社員一人一人の成長や専門知識・経験の共有が、グループ全体の成長につながると思っています。実際に、CRCからSMAやCRAへのキャリアチェンジにとどまらず、CRAから先端医療の研究者への転身など、事業の枠を越え、新たなキャリアに挑戦し、活躍しています。

Q 採用情報についてはどこで確認すればいいですか?

A 採用およびインターンシップに関するガイダンス・会社説明会の日時はマイナビで随時更新しています。→スマートフォン・携帯電話から右のQRコードを読み取ることで直接ホームページ画面へアクセスできます。



その他のご質問やご確認事項については、お気軽にお問い合わせください